

## 総則

- 本会は *Tokyo Bayside Classic Cup* と称し、自動車でサーキットを走行することを無上の楽しみとする紳士、淑女が集う。
- 会員は紳士淑女然とした立ち居振る舞いをし、他に対するいかなる誹謗、中傷、雑言を許さない。
- 会員はサーキットでの走行を楽しむには多大な危険が伴い、それが自身及び周囲に重大な結果を招く可能性があることを十分に認識して参加している。
- 会員はこの種の催しが自身の動向により自身、帯同者、車両、周囲施設に多大なる傷害、損害をもたらす可能性のあることを十分に認識しており、これらを回避するために最大限の努力をする。
- 会員はこの催しで生じた損害、傷害に際しその責任、賠償を主催者等に一切追及、請求をしない。また、もし会場で故意及び故意に近い過失より損害が生じた場合は当事者間で解決をする。但し、競技/実行委員会の裁定を仰ぐことができ、裁定が下された場合は裁定に従わなければならない。また、参加者は催しに参加するにあたって必要な能力を十分に参加車両を含めて持っていることを主催者に対し保証する。
- 会員は本会の催しに起因する自己の怪我、死亡等について、本会催しの主催者に対しての責任追及を家族、縁戚者、所属団体にさせないことを確認した。
- 会員は本規約を承認した記として住所、氏名等を記入、捺印し実行委に提出し承認を得る。
- 会員は主催者が編集し製作した映像、写真、結果等を利用した製作物や広報に使用することを承認し参加している。
- この規約は必要があると判断した時に変更し、直近の催しまでに広報、告知する。

## 参加規約

- 会員は車両明細、車両の写真、運転免許証の写しの提出を以って参加者登録、参加車両登録をする。免許証の有効期間を更新した場合、参加車両を変更した場合は必要範囲の書面も更新する。
- 参加者/参加車両の組み合わせは唯一のものとして受け付ける、いずれかの変更がある場合はその都度届け出をし、未届けの車両については参加車両登録をする。
- 会員は同伴参加者に会の趣旨を理解させたくて同伴する。趣旨にそぐわない状況は実行委に通報する。
- 参加者は互助の努力を惜まず、その催しを最後まで楽しむことを旨とする

## 車両規則

- 車両 1. 1972 年までに生産された国内外産車、継続生産された同型車両及びファミリー車両で基準となる年代と仕様が変わらないもので、且つ、規則委員会が承認したもの。
2. 同年代の所謂レプリカ車、但し、モデル年代に矛盾のない原動機を搭載している車両で規則委員会承認したもの

走行クラス 1. *Clubmen's Cup*/登録車両であり且つ車検期間を満たしている車両

## 細則

- 1.) タイヤも含めて保安基準を満たしている事、但し、安全の為の追加装備は車両登録時に申告する
- 2.) 軽量化ボディを全体の 30%を超えて使用していない事

- 3.) 助手席の装着は必須
- 4.) ロールケージ、消火器の装備は推奨
- 5.) 規格に合致した自身の装備を推奨、否の場合は難燃性の長袖、踝を隠す長さのズボン、シューズ、手袋の装着は必須。
- 6.) 被牽引となった場合フックできる場所の明示
- 7.) 規則委員会が判断した車両

**走行クラス 2. *Crystal Cup*/走行クラス 1.に該当しない登録車両**

**細則**

- 1.) 未登録車両
- 2.) レース専用車両
- 3.) 車両規則 2.に該当しないレプリカ車両
- 4.) 規則委員会が判断した車両

**開催時の細則**

・開催ごとに定め、その都度告知します

以上

***Tokyo Bayside Classic Cup* 実行委員会事務局**

事務局担当:田中伸一 182-0007 東京都調布市菊野台 1-10-1 有限会社オートメディック内

Tel:042-488-5562 Fax:042-486-7735 E-Mail : [tech@automedic.co.jp](mailto:tech@automedic.co.jp)

実行委員会 :藤間文彦・畠山正比古・鈴木 尚・小島修司・奥村純一・青木 亘・伊藤 匠・伊藤喜与・田中伸一